

科目区分・分類	専門・演習	対象学科名・学年	機械5年	科目コード	59101408
科目名	工業英語演習 Exercise in Technological English				
担当教員	中村 護光				
単位数(時間数)	必修 前期 1単位 (30時間)	学習・教育目標との対応	(D-1)(F-2)		
授業の目的と概要	技術者に必要な英語による科学・技術の文章を理解し、使用できる素養を身につける。				
先修科目	工業力学, 英語				
後修科目					
備考	工学基礎の知識を有していること。英語基礎を理解していること。				
	<b>授業項目</b>	<b>時間</b>	<b>内容</b>		
1	ガイダンス	2	技術英語に関する基礎知識を理解する。		
2	文法(品詞と文の要素, 文型, 句と節)	2	文法の基礎を理解して, 実際に英語を読むことができる。		
3	例文読解(基礎), 英作文	4	工業英語の基礎的例文を理解して, 文章を作成できる。		
4	例文読解(実践), 英作文	4	工業英語の実践的例文を理解して, 文章を作成できる。		
5	口頭発表原稿の作り方	2	口頭発表原稿作成のポイントを理解する。		
6	口頭発表の進め方	2	口頭発表のポイントを理解する。		
<b>前期中間試験</b>					
7	口頭発表原稿作成	4	口頭発表の原稿が作成できる。		
8	口頭発表練習	2	口頭発表の準備ができる。		
9	英語口頭発表および質疑応答	6	口頭発表および質疑応答ができる。		
10	英語口頭発表会のまとめ	2	工業・技術に関する英語表現を運用できる。		
<b>前期期末試験</b>					
学習・教育目標を達成するために身に付けるべき内容	学習・教育目標(D-1)は, 工業・技術に関する英文を理解できることで達成される, (F-2)は, 科学・技術または工学の簡単な文および卒業研究の内容を英文で表現できることで達成される。各学習・教育目標は, 60%以上の達成度で合格とする。				
成績評価	定期試験(40%), レポート(50%), TOEIC(10%)で評価する。学習・教育目標(D-1)は, 試験(20%)とレポート(20%)で評価し(40%), (F-2)は, 試験(20%), レポート(30%)とTOEIC(10%)で評価する(60%)。各学習・教育目標は, 60%以上の達成度で合格とする。				
教材	教科書: 配布テキスト				
オフィスアワー	原則として下記の先生が代わって対応します。 戸谷順信教授(木曜日 16:00~17:00, 機械工学科棟1F流体準備室)				